

小児造血細胞移植後早期における CD4 陽性リンパ球数と移植成績との関連
(後方視的研究)

1. 研究の対象

2007年1月～2021年9月に琉球大学病院小児科にて同種造血細胞移植を施行した症例

2. 研究目的・方法

小児造血細胞移植後早期における CD4 陽性リンパ球数と移植成績との関連を明らかにするための観察研究です。2007年1月から2021年9月までに琉球大学病院小児科にて同種造血細胞移植を受けた患者様を対象とし、カルテ情報を用いて後方視的に解析する研究を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では患者試料は用いません。移植の年齢、性別、ドナー情報、移植前処置、移植後の免疫細胞に関する検査値、移植後合併症の有無についての情報を使用します。

4. お問い合わせ先

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者：琉球大学病院 育成医学(小児科)講座 中西浩一

分担研究者：浜田 聡

〒903-0125 沖縄県中頭郡西原町上原207番地

TEL：098-895-1154 FAX：098-895-1418

Mail shamada@med.u-ryukyu.ac.jp

-----以上